環境省

OECMと自然共生サイト、生物多様性の見える化について

～30by30目標から考える日本と世界の生物多様性保全～

2023年1月30日

環境省　自然環境局　自然環境計画課　小林　誠

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS　Re-Style　COOL CHOICE　つなげよう、支えよう 森里川海　Plastics Smart

OECM

【保護地域以外】で、
生物多様性保全に資する地域

Other **E**ffective area-based **C**onservation **M**easures

「自然共生サイト」の認定

- **民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域**（企業緑地、里地里山、都市の緑地等）を、**環境省が自然共生サイトに認定**する仕組みを構築中。**2023年度から正式に認定を開始**。
- 認定地は、保護地域との重複を除き、環境省が**OECM（Other Effective area-based Conservation Measures）**として、**国際データベースに登録**することで、COP15で決定予定の**次期世界目標に直接貢献**していることを示すことができる。

OECMのイメージ

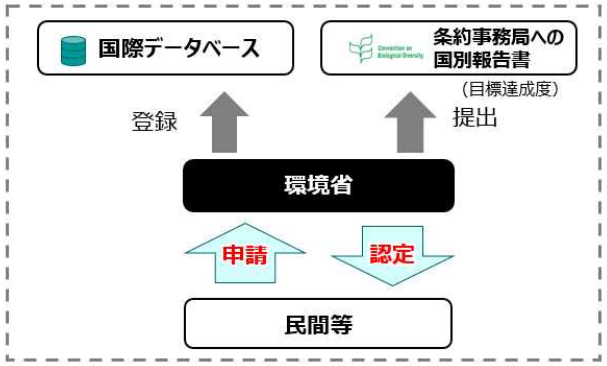
保護地域以外にも、**里地里山、水源の森、都市の自然**など、様々な場所が生物多様性の保全に貢献している

実証事業の実施

●**2022年度**に、アライアンス参加者の協力を得て、**自然共生サイト認定の仕組みを試行する実証事業**を実施

●**2023年中に少なくとも100ヵ所以上**で認定

認定スキームのイメージ



環境省が自然共生サイトに**認定**し、保護地域との重複を除きOECM**国際データベースに登録**

自然共生サイトのイメージ

三井住友海上駿河台ビル（東京都）

日本製紙 鳳凰社有林（山梨県）

富士通 沼津工場（静岡県）

つくばこどもの森保育園（茨城県）

自然共生サイトのイメージ

北海道大学雨龍研究林（北海道）

積水メディカル岩手工場（岩手県）

YKKセンターパークふるさとの森（富山県）

柞の森（クヌギ植林地）（石川県）

自然共生サイトのイメージ

所さんの目がテン！かがくの里（茨城県）

野比かがみ田緑地（神奈川県）

八王子市長池公園（東京都）

長谷工テクニカルセンター（東京都）

自然共生サイトのイメージ

シャトーメルシャン 椀子ヴィンヤード（長野県）

南部町の里地里山ビオトープ（鳥取県）

奥びわ湖・山門水源の森（滋賀県）

北九州市響灘ビオトープ（福岡県）

OECMにおける保全管理促進に向けた取組

①　生物多様性の価値や保全上効果的な地域を可視化

- 一定の指標に基づき生物多様性の価値（現状）を地図上で視覚化することを検討
- 併せて、生物多様性の保全上効果的な地域を、地図上で視覚的に把握できるようにすることも検討

②　保全管理手法の提供

- エリア（里地里山、社寺林、企業の森、荒廃地などのタイプ）毎に適切な管理情報を提供
- 保全管理手法のガイダンスに従い簡単に管理計画を作成

③　貢献度の数値化

- 生態回復・OECM化による保全活動の成果により、重要度も変化することを想定
- 重要度の変化に対する、保全活動の貢献度も数値化することを検討

④　活動の評価

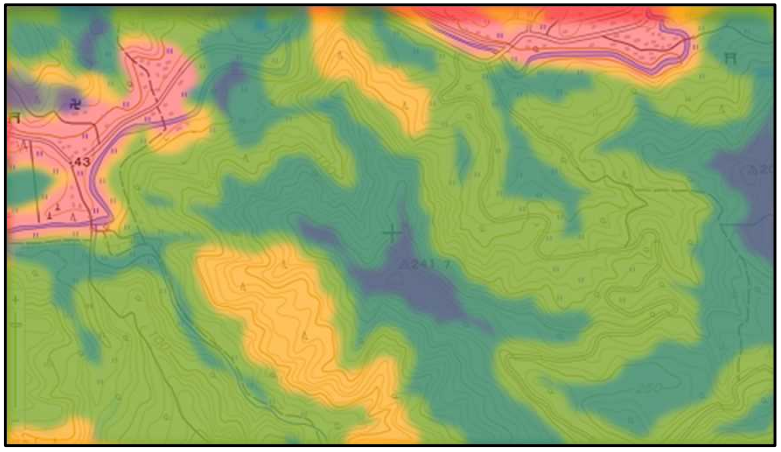
- 民間の保全活動に対する客観的な評価軸を整理

➢ **ESG投資、各種事業の優先採択等に結びつけ**

OECM推進のための「見える化」取組のイメージ

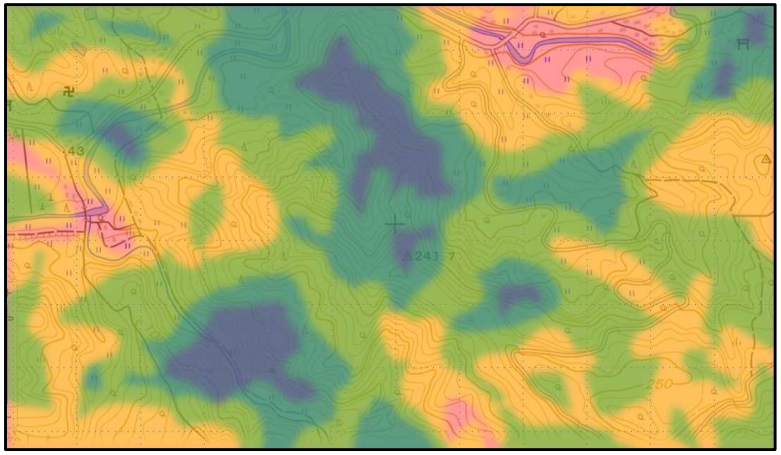
生物多様性の価値や保全上効果的な地域の可視化

生物多様性の価値



低 高
生物多様性価値

効果的な地域把握



低 高
保全効果度

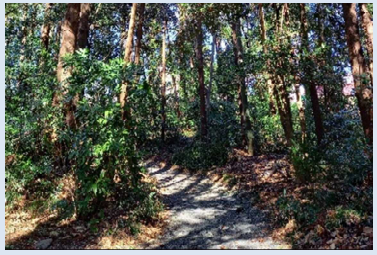
保全管理手法の提供

管理手法の取得

- エリア（タイプ）毎に適切な管理情報を提供
- ガイダンスに従い簡単に管理計画を作成

ガイドライン

A. 里地里山



B. 社寺林

C. 企業の森

D. 荒廃地（※）
（※生態系回復後にOECM化）

タイプ毎の適切な管理手法イメージ

A. 里地里山	B. 社寺林	C. 企業の森	D. 荒廃地
薪炭林の活用、環境保全型農業の実施等、適度な人為的干渉を継続。保護地域のバッファとしても管理。	巨樹巨木や着生植物の保全のため、地域の文化継承の観点からも厳重な保存的管理を実施。	健全な森林として維持するため、獣害対策、後継樹対策など適切な管理を実施。動物の移動経路としても活用。	生態系ネットワークにとって重要な場所に位置する荒廃地は、吸収源対策を踏まえた生態系回復を実施。

環境省

ご静聴ありがとうございました。

つなげよう、支えよう 森里川海